

医学研究実施のお知らせ

埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、又はこの研究に試料や情報を利用することをご了承いただけない場合は、下記【問い合わせ先】へご照会ください。2025年1月31日までにご連絡をお願い致します。この期日を超過した場合、あなたの情報を削除できない可能性が発生します。あらかじめご了承下さい。

【研究課題名】

パーキンソン病患者の疼痛の有無が基本動作、歩行・ADL能力に与える影響

【研究の概要】

研究の目的

本研究の目的は、パーキンソン病患者の疼痛の有無が基本動作、歩行・ADL能力に与える影響について検証することです。

研究期間

承認日 ~ 2025年3月31日まで、研究の実施を予定しています。

対象となる方等

調査対象となる期間：2019年1月1日 ~ 2021年8月31日

対象となる患者さん：当院脳神経内科・脳卒中内科へ入院し(検査入院を含む)リハビリテーションを施行した40歳以上100歳以下のパーキンソン病の患者さん

対象となる患者さんの数：60例

研究に利用する試料、情報等

試料：なし

情報：

基本属性：

年齢、性別、身長、体重、Body Mass Index (BMI)、意識レベル(Japan Coma Scale : JCS)、修正 Hoehn-Yahr stage、発症後期間、既往歴、変形性脊椎症の有無、疼痛の有無(部位)、服薬情報、入院期間、再入院の有無(PDによる入院のみ含む)、リハビリテーション開始までの期間、転帰、

認知機能：

Mini-mental state examination (MMSE)

運動機能・日常生活動作：

握力、姿勢、基本動作能力：Ability for Basic Movement scale (ABMS)

歩行能力：機能的自立度評価法(Functional Independence measure: FIM)の移動項目、
Functional Ambulation Categories (FAC)

ADL：Motor FIM

HP 掲載用（単施設研究）

（該当する場合のみ）他の機関（検査会社等含む）へ試料や情報等を提供する場合

試料・情報を提供する方法

該当なし

試料・情報の提供先

該当なし

【問い合わせ先（対応時間：平日 9：00 ～ 17：00）】

埼玉医科大学病院 リハビリテーション科

研究責任者：倉林 均

電話：049-276-1339

利用する情報等からは、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は削除致します。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用致しません。